

ビンゴ ウォーキング



1 活動のねらい

自然の中を歩くことを通して、健康づくりやグループのコミュニケーションを図ることを主な目的とし、判断力や冒険心などを養い、協力や友愛などの好ましい人間関係を育てます。

2 活動の概要

エリアマップを使い、あらかじめ決められた地点に設けられたプレートを見つけ出していきます。事前にカードに記入しておいた数字とプレートに書かれている数字で、ビンゴゲームをしていきます。ゴール後、成立したビンゴの数とラッキーナンバーの記入の有無により得られる得点の合計で順位を競います。（制限時間を設けての実施も可）



【プレート】

3 人数・時間・場所

- (1) 人数 120名（1グループ6名程度、20グループ以内）
- (2) 対象 小学生以上
- (3) 期間 5月～10月
- (4) 時間 2～3時間（説明30分+活動90～150分）
- (5) 場所 交流の家敷地内（スタートとゴールは、つどいの広場）

4 準備する物

区分	内 容	
個人	・腕時計（グループで1個） ・水筒など（水分補給用）	・雨具 ・タオル ・帽子 ・軍手 ・マスク
交流の家	・ゼッケン（各班1枚） ・ビンゴカード（グループ数分） ・熊鈴（グループ数分） ・集計表 ・マウンテンバイク（パトロール用）…ヘルメット着用	・エリアマップ（グループ数分） ・筆記用具 ・ゼッケン（各班1枚）

5 引率者の役割

係 名	人 数	役 割
代表責任者	1名	スタート・ゴール地点に残り、全体の総括、指揮、連絡にあたる。
スタート・ゴール係	1～2名	つどいの広場で、計時、記録、集計、順位の決定を行う。
得点係	1～2名	得点集計、ラッキーナンバーの決定、成績発表をする。
パトロール係	数名	コースを巡回し、安全と事故防止に努める。

6 交流の家職員の役割

- ・ 物品の貸し出しを行います。
- ・ 活動前に、活動のねらい、概要、安全管理について、全体説明を行います。

7 活動の流れ

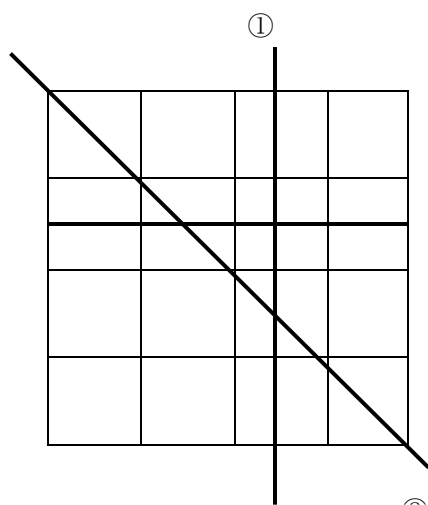
活動の流れ	内 容
ルール説明	<ul style="list-style-type: none"> ・つどいの広場等で、ルール等について全体説明 ・エリアマップ、ゼッケン、熊鈴等の貸出
活動開始	<ul style="list-style-type: none"> ・一斉スタート ・コースを巡回し、安全と事故防止に努める。
活動終了	<ul style="list-style-type: none"> ・ゴール後、集計表に到着時間を記入し、採点 ・班毎にゴールを確認 ・終了後、事務室へ借用物品を返却

8 実施上の留意点

- (1) グループでまとまって行動し、バラバラにならないように事前指導をしてください。
- (2) 参加者の健康状態を把握してください。
- (3) 最終到着時刻を30分経過しても戻らない場合は、事務室へ連絡してください。
- (4) 野外にふさわしい格好で活動してください。
- (5) 熊鈴等の紛失・破損の場合は、弁償していただきます。
- (6) パトロールでマウンテンバイクを使用する場合は、ヘルメットを着用してください。

9 採点の基準

- 1～25の数字の中から、16個の数字を選び、ビンゴカードのマスに記入します。
 - プレートの数字とマスに書いた数字が一致した場合は、その数字に○をつけます。
- ※ 青少年交流の家の基準ですので、団体の実態に応じて変更しても構いません。



① たて：10点×4＝40点

② 横：10点×4＝40点

③ 斜め：10点×2＝20点

◎ラッキーナンバー：20点
(マスのどこにあっても可)

合 計：最高 120点

ビンゴウォーキング エリアマップ

☆…プレートの場所



- ・左図はエリアマップです。
 - ・ヒントカードを見ながらプレートを探していきます。☆の所の他にもプレートが設置してあります。
- (No. 1～No. 25)